

伊豆の国市景観アンケート結果



令和7年10月

伊豆の国市 都市計画課

目次

1	概要.....	3
1-1	目的.....	3
1-2	調査概要.....	3
2	アンケート調査結果.....	4
2-1	共通事項.....	4
2-2	景観計画への評価（景観計画策定10年の振り返り）.....	6
2-3	現在の景観に対する意識・課題.....	12
2-4	景観計画の推進・将来の景観づくりに向けた意見.....	15
2-5	市に対する意見・提案.....	19
3	市民からの景観写真.....	23
3-1	韭山地区.....	23
3-2	伊豆長岡地区.....	26
3-3	大仁地区.....	28

1 概要

1-1 目的

平成26年に伊豆の国市景観計画が策定され10年が経過しました。市民意識評価と共に、今後、伊豆の国市の豊かな自然、文化等の景観資源を活かしたまちづくりを進める上で、幅広い年齢層が考えるニーズや課題を把握し、伊豆の国市の将来の景観像を検討するために、景観意識調査（景観アンケート）を実施しました。

1-2 調査概要

- (1) 対象者 伊豆の国市に関連をもつ10代（小学5年生以上）～80代
- (2) 調査期間 令和7年6月26日（木）～7月23日（水）
- (3) 回答方法 インターネット回答（Logo フォーム）
- (4) 質問事項
 - ① 共通項目（性別/年齢/市との関連）
 - ② 景観計画への評価（景観計画策定10年の振り返り）
 - ③ 現在の景観に対する意識・課題
 - ④ 景観計画の推進・将来の景観づくりに向けた意見
 - ⑤ 市に対する意見や提案
- (5) 回答状況 505件

【景観アンケート チラシ】



魅力ある伊豆の国市の景観づくりにあなたの意見を！

伊豆の国市 景観アンケート

期 間：6月26日（木）～7月23日（水）
対 象 者：伊豆の国市に関連する小学5年生以上
実施方法：●インターネット回答（URL もしくは QR コードからお答えください）
URL <https://logoform.jp/form/xmcs/1081524> 
●紙面回答（伊豆の国市ホームページをご覧ください）
URL <https://www.city.izunokuni.shizuoka.jp>

<問合せ> 伊豆の国市都市計画課 TEL055-948-2909 FAX055-948-1468

2 アンケート調査結果

2-1 共通事項

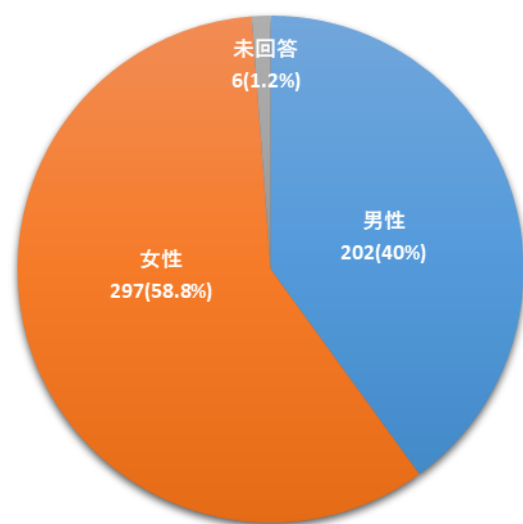
問：性別、年齢をお答えください。【全世代への質問】

【結果】

○回答数は505件で、男性202件(40%)、女性297件(58.8%)、未回答6件(1.2%)となっている。

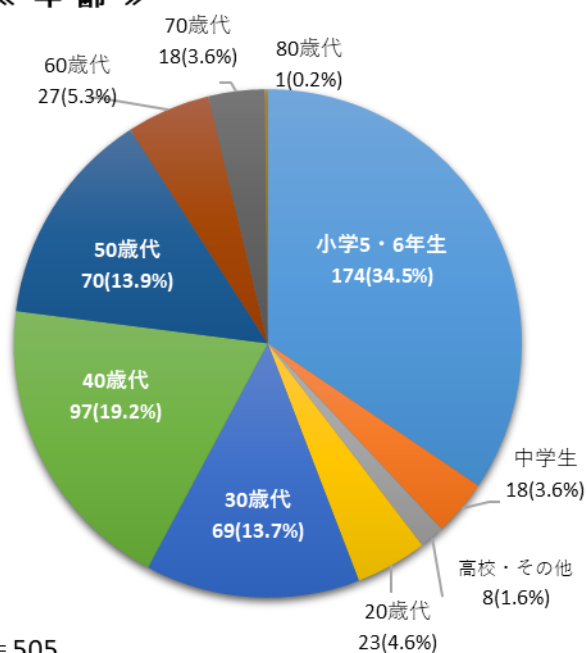
○年齢別では、10歳代(小学生)の回答が174件(34.5%)と最も多く、次いでミドル世代である、30、40、50歳代の回答が多くなっている。

《性別》



N = 505

《年齢》

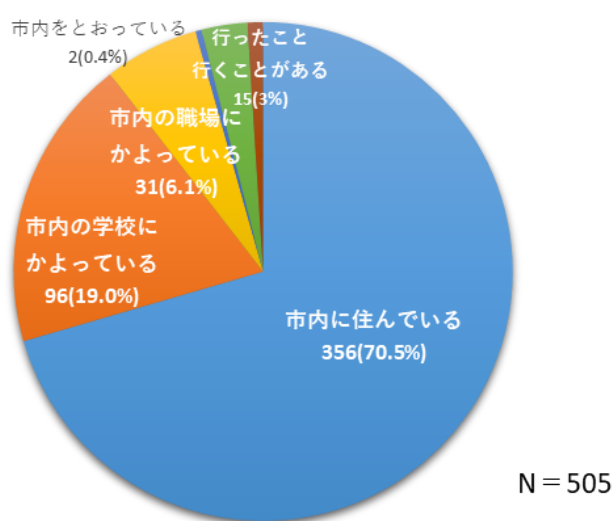


N = 505

問：あなたが伊豆の国市と関係しているものをお聞かせください。あてはまるものをひとつお選びください。【全世代への質問】

【結果】

- 「市内に住んでいる」との回答が70.5%と最も多く、「市内の学校にかよっている」19%と合わせ、全体の約9割の回答であった。「市内学校にかよっている」と回答しているのは市内在住の小学生であることから、大多数は市内在住者であった。
- 「市内に住んでいる」と「市内の学校にかよっている」と回答した人は、男性が約38%、女性は約60%であった。
- 伊豆の国市に「行ったこと・行くことがある」と回答した人は15件(3%)であった。

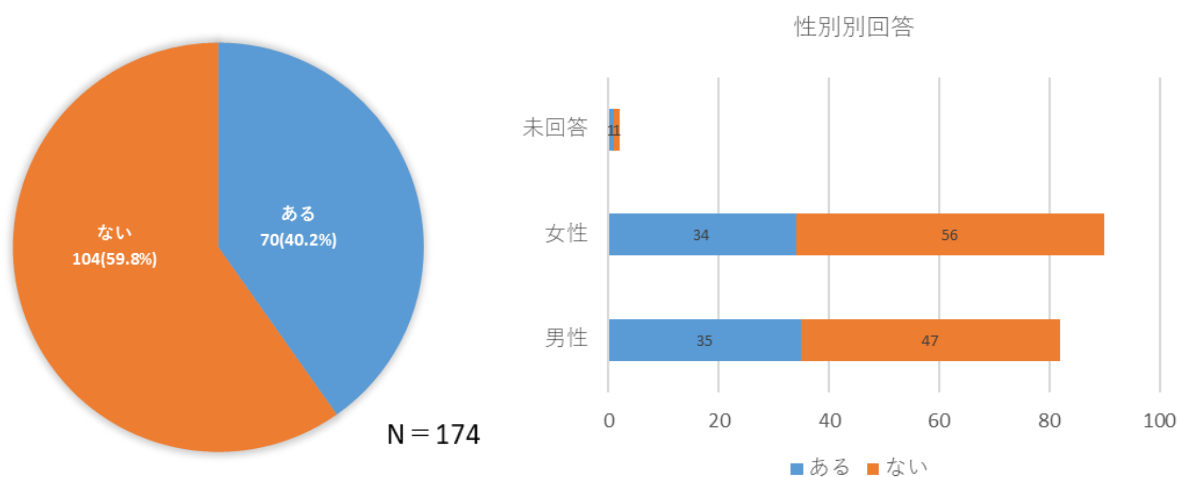


2-2 景観計画への評価（景観計画策定10年の振り返り）

問：あなたは、景観（けいかん）という言葉聞いたことがありますか。【10歳代（小学5・6年生）への質問】

【結果】

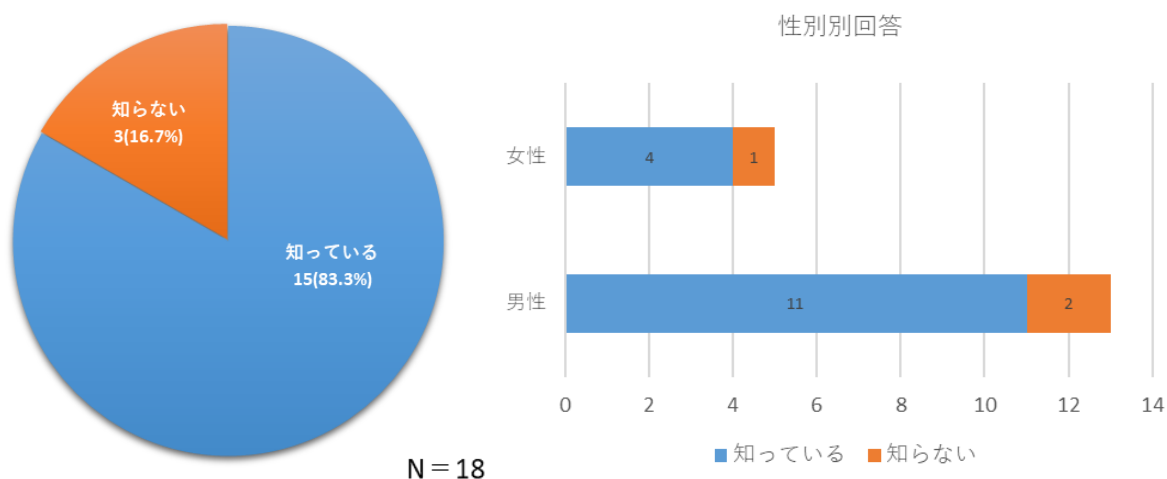
○景観という言葉、40.2%が「聞いたことがある」、59.8%が「聞いたことがない」との回答となっている。



問：あなたは、景観（けいかん）とは何か知っていますか。【10歳代（中学生）への質問】

【結果】

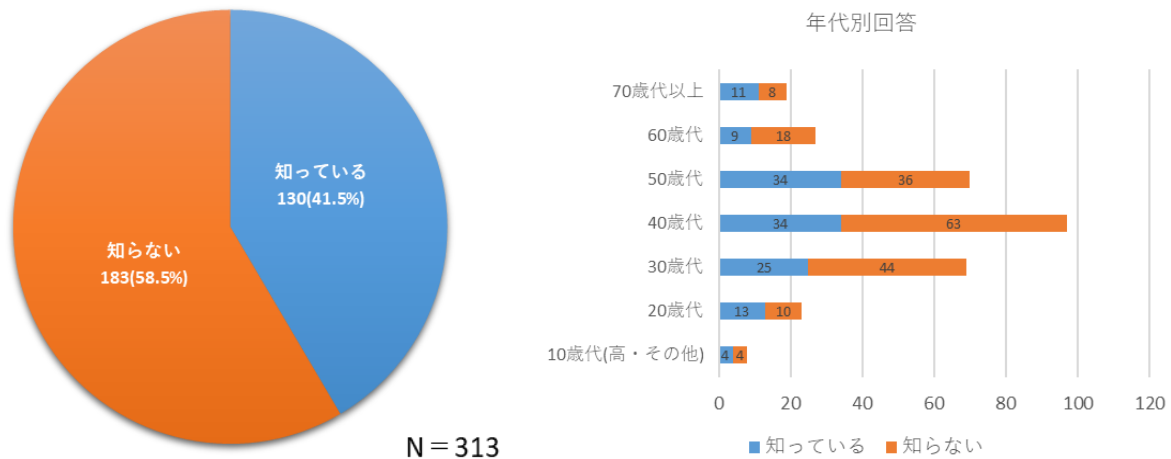
○景観について、83.3%が「知っている」、16.7%が「知らない」との回答となっている。



問：あなたは、景観のルールづくりである、景観条例・景観計画が、伊豆の国市にあることを知っていますか。【10 歳代（高校生・その他）、20 歳以上の方への質問】

【結果】

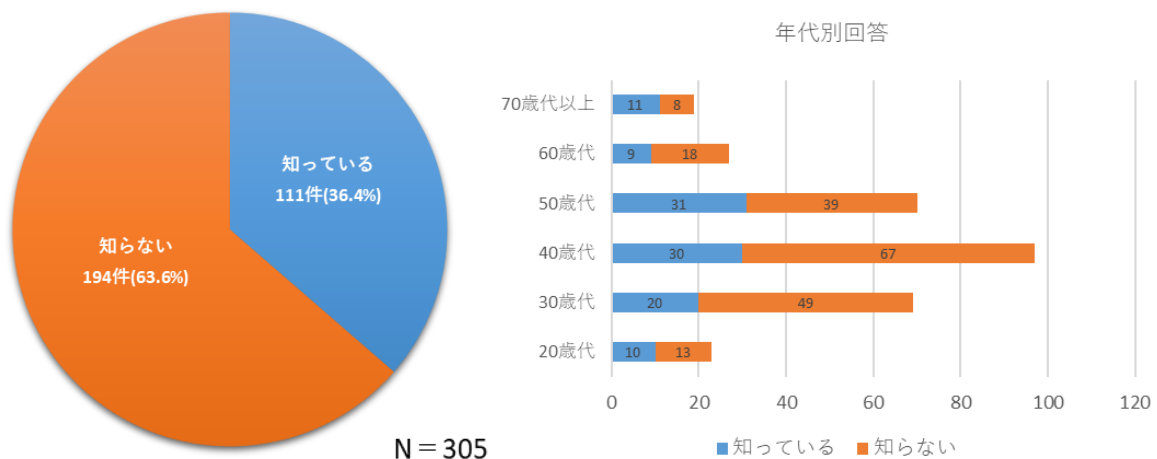
- 伊豆の国市景観条例・景観計画について、41.5%が「知っている」、58.5%が「知らない」との回答となっている。
- 「知っている」と「知らない」の割合は、男性は同程度だが、女性は「知らない」が上回る回答となっている。
- 「知っている」より、「知らない」との回答が多い年代は、子育て・中高年層である、30 歳代から 60 歳代までの年代層となっている。



問：あなたは、伊豆の国市景観計画の取組み（看板規制、建築物規制、重点整備地区指定、景観学習推進）などを知っていますか。【20 歳以上の方への質問】

【結果】

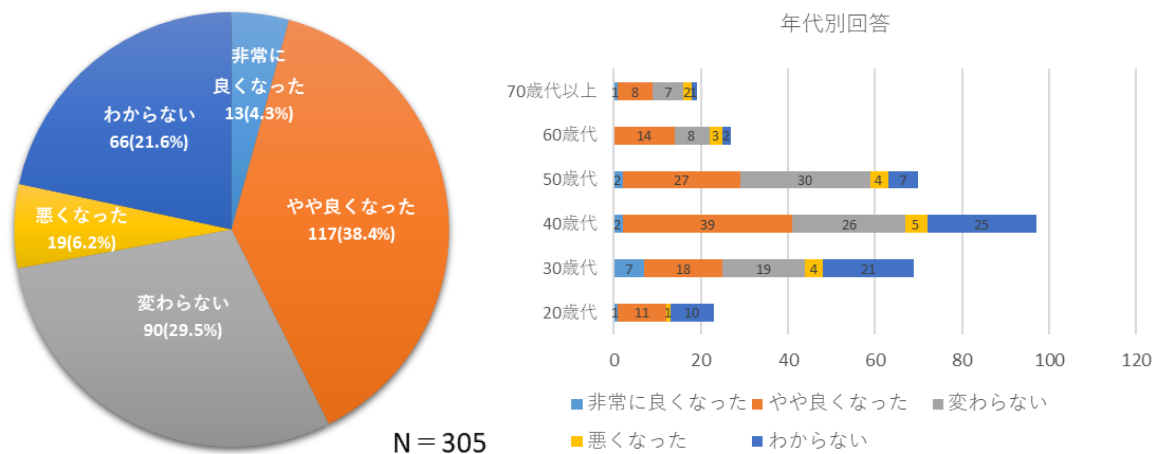
- 景観計画の取組みを、36.4%が「知っている」、63.6%が「知らない」との回答となっている。
- 「知っている」と「知らない」の割合は、男性は同程度だが、前問同様、女性は「知らない」が上回る。
- 「知っている」より、「知らない」との回答が多い年代は、子育て・中高年層である、30 歳代から 60 歳までの年代層となっている。
- 景観計画等は「知っている」が、取組みまでは「知らない」との回答が多くなっている。



問：あなたは、この10年で伊豆の国市内の景観（風景・景色・街並み・イベント（お祭りなどの人々の交流の場）は良くなったと感じますか。ひとつお選びください。【20歳以上の方への質問】

【結果】

- この10年の伊豆の国市の景観について、4.3%が「非常に良くなった」、38.4%が「やや良くなった」との回答となっている。また、約42%が「変化を感じている」との回答となっている。
- 6.2%が、景観が「悪くなった」との回答となっている。
- 29.5%が「変わらない」、21.6%が「わからない」と、市内の景観の変化を感じていないとの回答が約5割となっている。
- 平成24年アンケート回答では、「非常に美しくなった」「少し美しくなった」と評価している回答が22%であったが、今回は約42%の回答者が、景観が良くなったと約20ポイント増加している。



問：以前と比べて、伊豆の国市内の景観（風景・景色・まちなみ・イベント（お祭りなどの人々の交流の場）で、変化したと思うものがあればご記入ください。【全世代の方への質問】

※景観に関するご意見を記載しています。その他のご意見については、関連部署と情報共有を図ります。

【結果】

<10歳代（小学5・6年生）>

- ・順天堂病院前の道が広くなり歩きやすくなった。
- ・自然がなくなってきている。
- ・がらがら街ができて「前よりも穏やかじゃない」。
- ・交流の場が増えた。
- ・街が豊かになった。
- ・順天堂病院が大きくなった。
- ・あやめ祭りが華やかになった。
- ・川にホテルが出るようになった。
- ・最近イベントの回数が減ったなーと感じ楽しみが減ってます。
- ・田畑や空き地が減って家やお店が増えたと思います。

- ・狩野川神島公園に人が多くなった。
- ・祭りのときにゴミやお酒の入れ物がそこら辺に落としていたが、現在は町並みを壊す人は少なくなりました。
- ・市内の風景は少しだけ建物が増えて自然が少しだけ減ったと思う。
- ・空き家や、ボロボロな家が少しずつ増えていると思う。
- ・お祭りには、伊豆の国市民だけではなく色々な人が来るようになったと思いました。
- ・源氏あやめ祭りで花火をやらなくなった。
- ・市内が綺麗になった。
- ・ポイ捨てされているゴミが少なくなった。
- ・川の駅伊豆城山の駅ができた。

<10 歳代（中学生）>

- ・源氏山のライトアップで人が多くなった。
- ・源氏あやめ祭りの風車ライトアップが幻想的。
- ・自宅周辺は、田んぼが減って住宅が増えた。
- ・コロナがあって地域の交流イベント（お祭りが）なくなったままになっている。

<10 歳代（高校生・その他）>

- ・伊豆長岡駅前が綺麗になった（電柱が少なくなった）。
- ・汚れた看板や不要な看板が減っていると思う。
- ・「自然」を感じにくくなった。
- ・国道沿いの看板が減ったように思う。
- ・看板の色や形が統一されてきていると感じる。
- ・狩野川神島公園が綺麗になって堤防を歩いている人が増えた。
- ・お祭り以外で人があつまるイベントが増えたと思う。

<20 歳代>

- ・地区会等の縮小により交流の場であるイベントが少なく感じる。
- ・風景は良くなったように感じるけれど、お祭りなど人々の交流の場はあまりよくなっていないように感じる。
- ・お散歩市をやるようになり活気が出てきた。
- ・韮山時代劇場などでフリーマーケットのような交流イベントの開催頻度が増えたなど感じる。
- ・看板のカラーがブラウンカラーに統一されている様子を拝見しました。
- ・韮山反射炉周辺が富士見ロードとして整備されていて景観も良くなったように感じました。
- ・源氏あやめ祭りが写真映えを考えた演出（場所・風景）が多くなった。
- ・川の駅伊豆城山のイベントが盛んに行われ、都会のような野外イベントが多く取入れられている。

<30 歳代>

- ・学生などを交えた企画や昔の良さを残した雰囲気など、守りたいと思いたくなるようなイメージがあります。
- ・国道沿いの古い看板が撤去されていたこと。
- ・長岡の温泉場の雰囲気はとてもいいなと感じています。
- ・田んぼが減った。

- ・せっかく自然が綺麗なのにゴミが捨てられていたり道路状況が悪かったり...魅力が半減していると思います。
- ・狩野川をきれいにしたい。
- ・変化を感じた部分は駅周辺です。でも、本当に狭い範囲だなと思います。

<40 歳代>

- ・どの祭りも規模が小さくなった。
- ・お店の看板や葦山反射炉周辺の整備がされて良かったです。
- ・背の高い道路沿いの広告看板が減った。
- ・色彩に配慮されるようになった。劣化した看板が減った。
- ・店舗の看板の色が茶色になったことです。
- ・源氏あやめ祭りのライトアップ（風車が幻想的でとてもいい）で夜の景色が変わった。
- ・コンビニの看板や壁の色が、他の市町と変えているのかなと感じたことがあります。
- ・看板が落ち着いた色調で見やすくなった。
- ・狩野川神島公園でのイベントにより賑やかさを感じるようになった。
- ・狩野川神島公園ができたことにより、イベント等による地域交流や他県の方々が訪れる機会が増えたと思う。
- ・看板の高さなど景観を意識したり、緑を増やしたりよくなっているかと思っています。
- ・ビニールハウスが増えた。
- ・お店の看板などが茶色系に変わっていて観光地感を感じた。
- ・お散歩市は始まった当初より、出店者も来場者も増えて、特にイベントがあるときなどは賑わっているように思います。
- ・看板の減少、変化（アビタ入口交差点、葦山反射炉付近の商店、四日町のガソリンスタンドなど）。

<50 歳代>

- ・商店が減りシャッター通りが増えた。
- ・伊豆長岡駅近くの店舗の看板の色彩が景観とマッチするようになった。
- ・長岡の温泉街が寂しくなったのが悲しく思う。もっと元気になってほしい。
- ・看板の色や大きさに統一感が出てきた。
- ・電線や通信線が増えて景観はますます悪くなっている。せっかくの富士の景色を汚している。
- ・看板自体少なくなったし、派手なものは無くなった。
- ・国道136号沿い看板の、高さ・色合いが変わった。
- ・狩野川神島公園を含む川沿いが、人が集まる景観となった。
- ・広告等の看板の数が減ったことは評価できる。しかし、色をもっと規制した方がよい。
- ・葦山反射炉の近くの看板の大きさや色が景観を損なわないようなものに徐々に変わっていったと感じました。
- ・毎年開催される花火祭りなど、毎回色々な花火が見れて、演出も素敵で、臨場感あって、身近に見れて楽しみにしています。
- ・お散歩市は交流の場に適していると思う。
- ・看板がブラウンカラーに統一されていたりして素敵です。
- ・田んぼの跡に大きなハウスがあちこちに建てられている。
- ・空き家が増えている事も景観が損なわれている事の一因だと思う。
- ・街のあちこちに花がありいいと思う。日頃手入れしてくれている人々にスポットを当てる機会があればもっ

とよいと思う。

- ・伊豆長岡駅前交差点の改良で電線がめだたなくなった。
- ・看板やコンビニが落ち着いた色になって、景観を遮るような高い看板がなくなったと感じます。
- ・コンビニの看板がアースカラーになっている。
- ・韮山反射炉周辺は、ガイドンスセンターができて良くなった。

<60 歳代>

- ・廃業した旅館が朽ちていく様が悲しい。
- ・小売業の看板等、色合いや形状・形など景観に配慮した物に変わっている事に景観を重視した条例に伴っていると感じる。
- ・看板の高さや色合いが変わった。
- ・国道 136 号での店舗や看板の色彩が変わり、落ち着いた感じになった。
- ・お店の看板の色が薄くなった（箱根とかでも見かける）。
- ・かつらぎ山パノラマパークが綺麗になり、過ごしやすくなったと思います。
- ・韮山反射炉に近いコンビニ、ガソリンスタンドなどの看板や観光スポットの道標が刷新され、見やすくなったと感じる。
- ・花壇も素晴らしいところが増えました。韮山時代劇場、国道沿いのすき家の向かいと原木の花壇。いつも綺麗で、癒されます。
- ・交流イベントには長く伊豆の国市に住んでいない人は参加出来ません。

<70 歳代>

- ・神島地区の狩野川河川敷のイベント広場の開園。
- ・長嶋茂雄ランニングロード。
- ・店舗の看板等が地味になったと感じる。
- ・腐食等、汚破損した看板が見られなくなった。
- ・お花が花壇に植えてあり、まち並みが綺麗です。
- ・お散歩市の活性化。
- ・長岡温泉場の空き家増加。シャッターが閉まったまま、閉店している商店が多く老朽家屋が増えた。
- ・田畑の中の看板をあまり見ることが無い。
- ・伊豆長岡駅前交差点が広くなり、電線がなくなってスッキリした。
- ・花壇が増えた。植えっぱなしで草取りもしていない水やりもしていないと明らかに分かる所もある。

《考察》

○景観については、次のことが確認できた。

- ・「景観」について、小学生と比べ中学生の認知度が高いのは、毎年小学 5 年生以上を対象に実施している、景観学習の効果と考えられる。
- ・景観条例、景観計画の認知度は十分とは言えない。

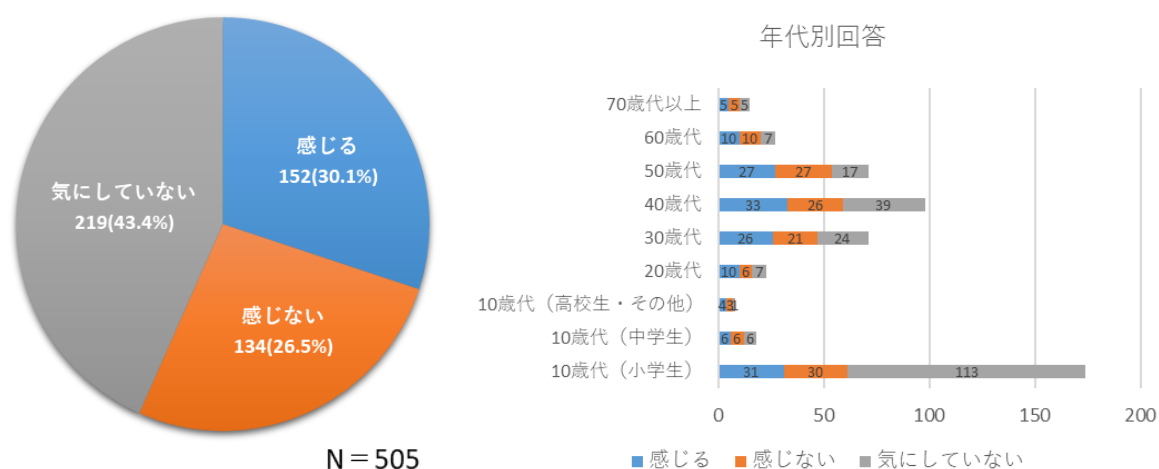
○市内の景観変化について、屋外広告物（看板）への意見が多く、規制等の取組みが評価されていることがわかる。

2-3 現在の景観に対する意識・課題

問：伊豆の国市では、良好な景観を形成するため、屋外広告物（看板）の位置や色、形や大きさの規制について力を入れています。市内を歩いたり、自転車・自動車でおっている時に他の市町と違うと感じたことはありますか。【全世代の方への質問】

【結果】

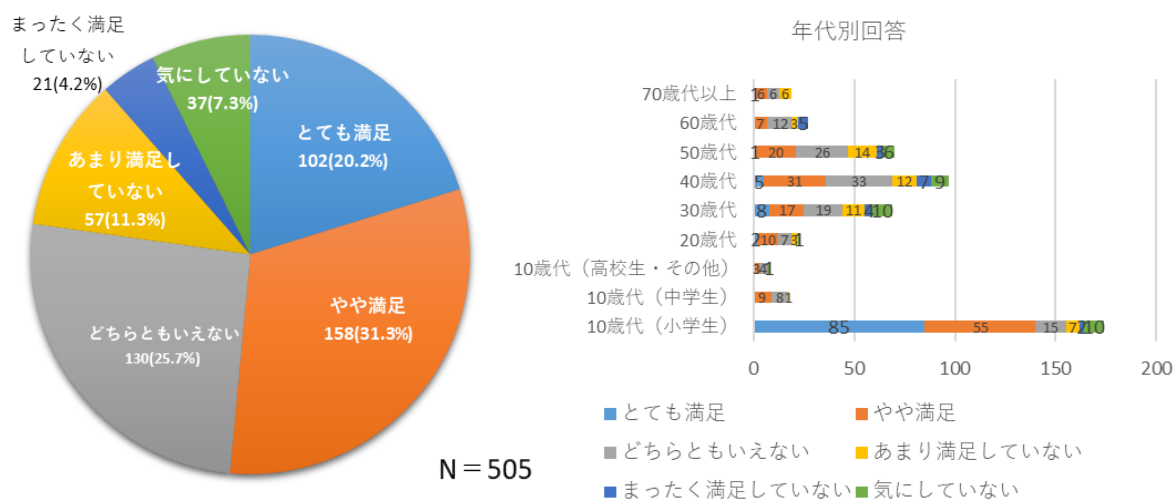
- 屋外広告物の他市町との違いは、30.1%が「感じる」との回答となっている。
- 約70%が「感じない」「気にしていない」との回答となっている。
- 80歳代以外の年代層で、「感じる」が「感じない」を上回る回答となっている。
- 小学生は「気にしていない」が約65%の回答となっている。



問：伊豆の国市内の風景・景色・まちなみ・イベント（お祭りなどの人々の交流の場）に対する、あなたの満足度はどの程度ですか。ひとつお選びください。【全世代の方への質問】

【結果】

- 伊豆の国市内の景観の満足度は、20.2%が「とても満足」、31.3%が「やや満足」と、約51%が肯定的な回答となっている。
- 「まったく満足していない」「あまり満足していない」が約15%を占めており、否定的な回答となっている。



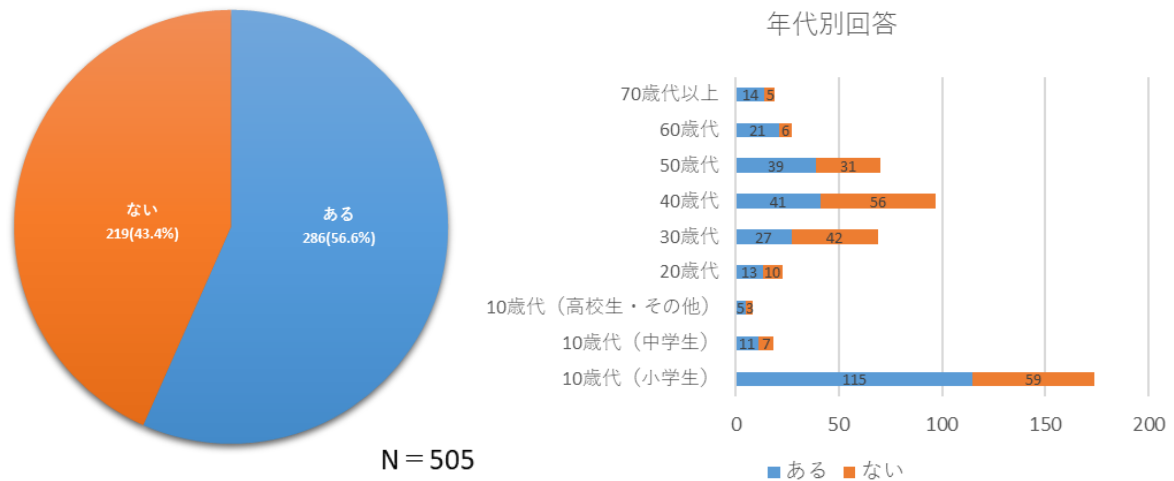
問：あなたが好きな、伊豆の国市内の景観（風景・景色・街並み・イベント（お祭りなどの人々の交流の場））はありますか。ある場合は、その名前と理由をご記入ください。【全世代の方への質問】

【結果】

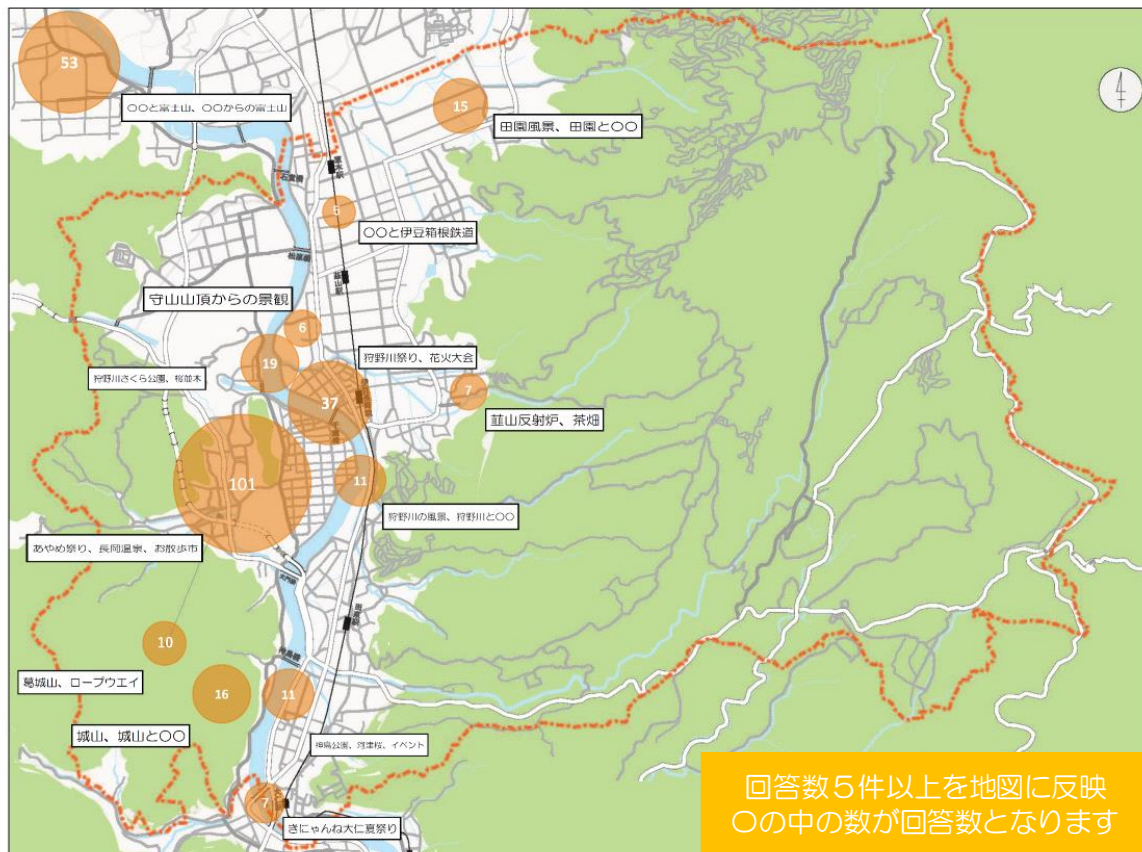
○好きな伊豆の国市内の景観は、56.6%が「ある」、43.4%が「ない」との回答となっている。

○10、20歳代の若年層で、「ある」が「ない」を上回る回答となっている。

○30、40歳代の子育て世代では、「ない」が「ある」を上回る回答となっている。



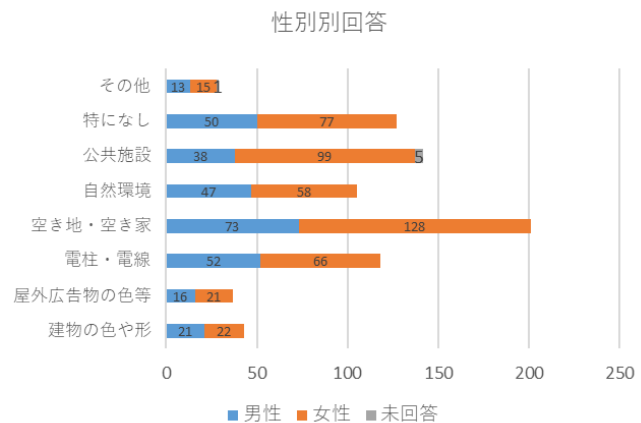
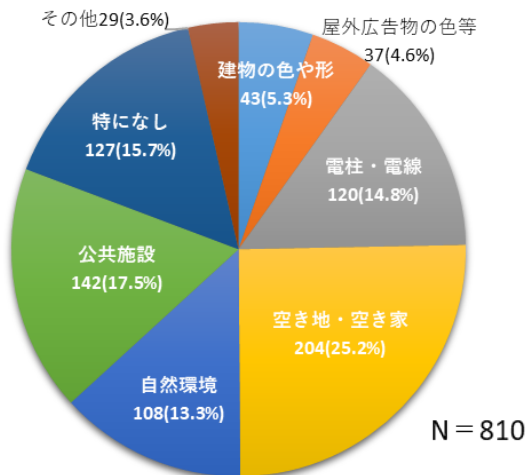
《伊豆の国市内で好きな景観（風景・景色・街並み・イベント）》



問：あなたが改善してほしい、伊豆の国市内の景観（風景・景色・街並み）はどのような点ですか。複数選ぶことができます。【全世代の方への質問】

【結果】

- 改善してほしい伊豆の国市内の景観は、「空き地・空き家」が204件(25.2%)と最も多く、次いで「公共施設」「電柱・電線」となっている。
- 男性、女性ともに「空き地・空き家」が最も多い回答となっている。
- 「特になし（景観の改善の必要がない）」も15.7%と高い回答率となっている。



《考察》

- 屋外広告物（看板）の変化を評価する意見が多い反面、取組みや規制についての認識は低いことから、多くの市民に理解してもらうための、周知施策が必要であると考えられる。
- 景観への認識は低いですが、若年層は好きな景観があるとの回答が多く、子育て世代は好きな景観がないとの回答が多い結果となった。このことから、子育て世代を中心に、広い世代で好まれる景観を増やしていく必要があると考える。
- 「空き地・空き家」「公共施設」に対する改善意識が高いことから、行政を中心に地域と協働した景観改善をしていく必要がある。

2-4 景観計画の推進・将来の景観づくりに向けた意見

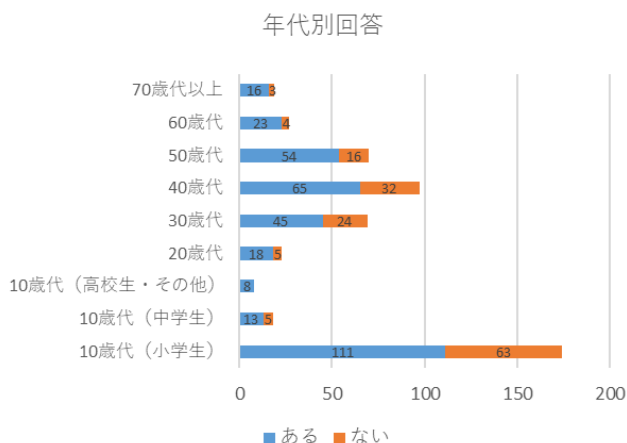
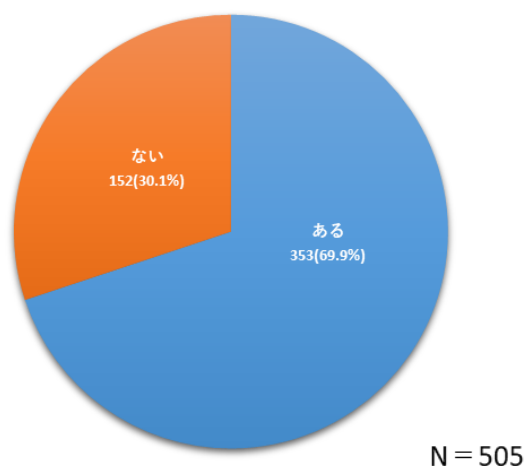
問：あなたは、伊豆の国市内の未来の景観（風景・景色・街並み・イベント（お祭りなどの人々の交流の場））づくりに、興味はありますか。【全世代の方への質問】

【結果】

○景観づくりへの興味は、69.9%が「ある」、30.1%が「ない」との回答となっている。

○全ての年代層で、「ある」が「ない」を上回る回答となっている。

○10歳代は65%が「ある」と回答し、特に高校生・その他は、全員が「ある」との回答となっている。

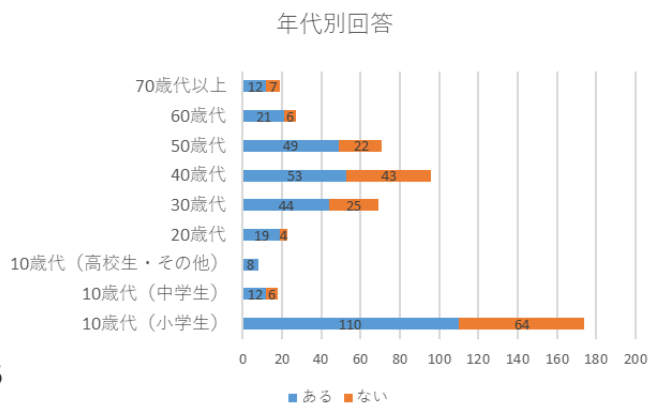
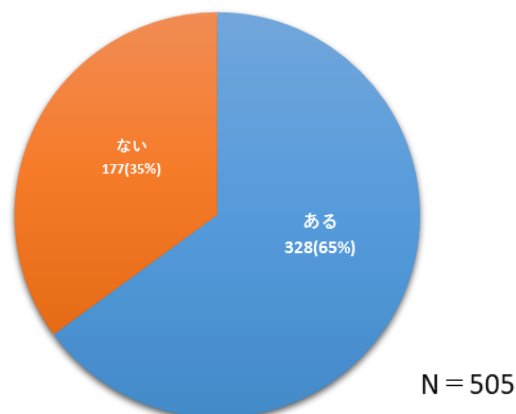


問：色々な人達が協力し合うことで、地域性を活かした魅力あるまちづくりにつながります。あなたは、地域の人達や行政と一緒に、景観（風景・景色・街並み・イベント（お祭りなどの人々の交流の場））づくりに、興味はありますか。【全世代の方への質問】

【結果】

○地域等と一緒に景観づくりへの興味は、65%が「ある」、35%が「ない」との回答となっている。

○前問の「未来の景観づくり」に興味があると、「地域の人達や行政と一緒に景観づくり」に興味があるとの回答は、ほぼ同程度となっている。



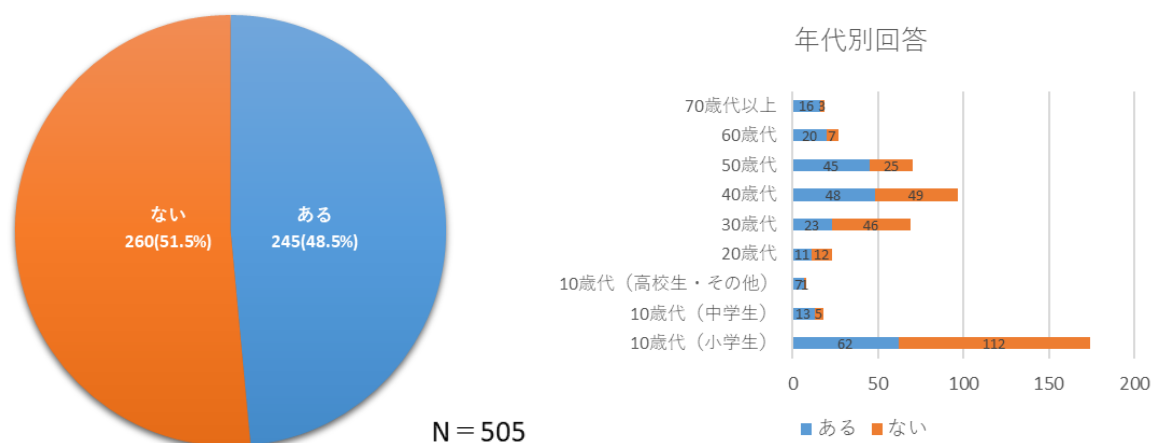
問：伊豆の国市では今後、眺めの良い場所を色々な人に知ってもらうことの検討を進めます。あなたが、市内で好きな眺望点（眺めの良い場所）はありますか。ある場合は、その場所、理由をご記入ください。【全世代の方への質問】

【結果】

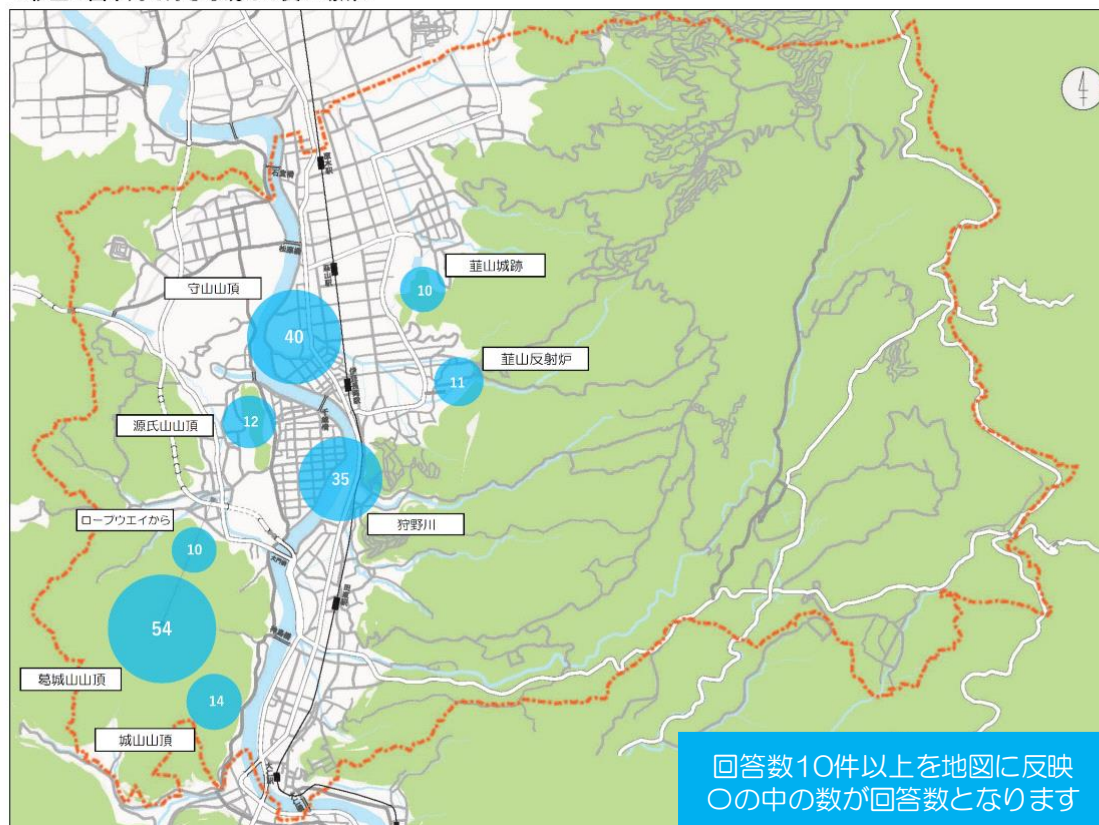
○伊豆の国市内で好きな眺めの良い場所は、48.5%が「ある」、51.5%が「ない」との回答となっている。

○男性は「ある」が「ない」を上回るが、女性は「ない」が「ある」を上回る回答となっている。

○10歳代（小学生）は約65%が「ない」との回答となっている。



＜伊豆の国市内で好きな眺めの良い場所＞



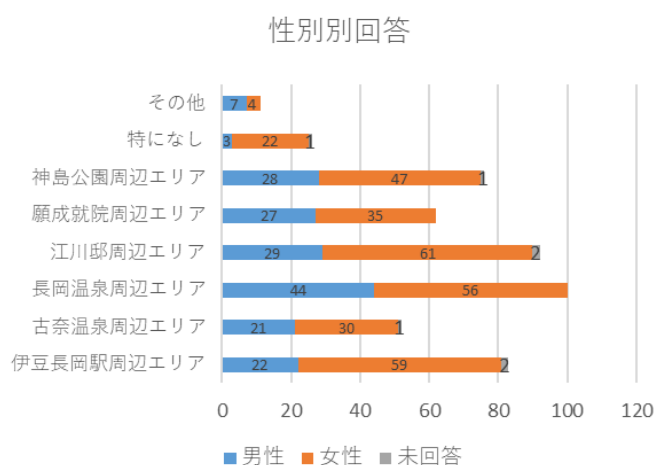
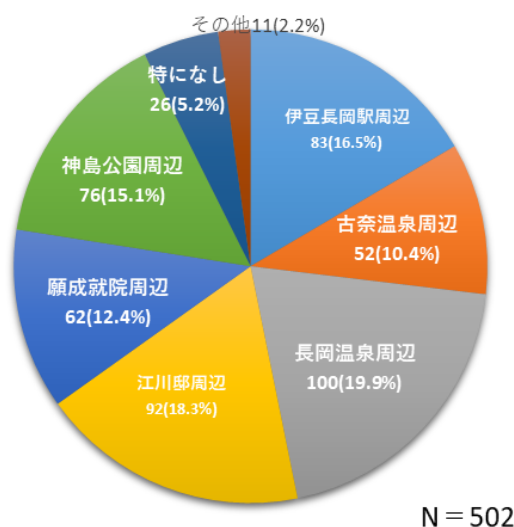
問：伊豆の国市では、観光や歴史、自然からなる地域の価値向上を目指して、統一感ある街並みづくりを行うことを目的に、新たな「景観重点整備地区」の指定に向け検討を進めています。現在、市内では平成 26 年に「反射炉周辺エリア」が景観重点整備地区に指定され、住民・事業者・行政が協力して景観づくりを進めています。今後、あなたが「景観重点整備地区」の指定に向けて進めるのに相応しいと思うエリアを2つお選びください。また、その理由もありましたらご記入ください。

【10 歳代（高校生・その他）、20 歳代以上の方への質問】

【結果】

○景観重点整備地区の指定に向けて相応しいエリアについて、「長岡温泉エリア」が 100 件(19.9%)と最も多く、次いで「江川邸周辺エリア」の 92 件(18.3%)となっている。

○その他として、市内全てが重要との意見もあった。



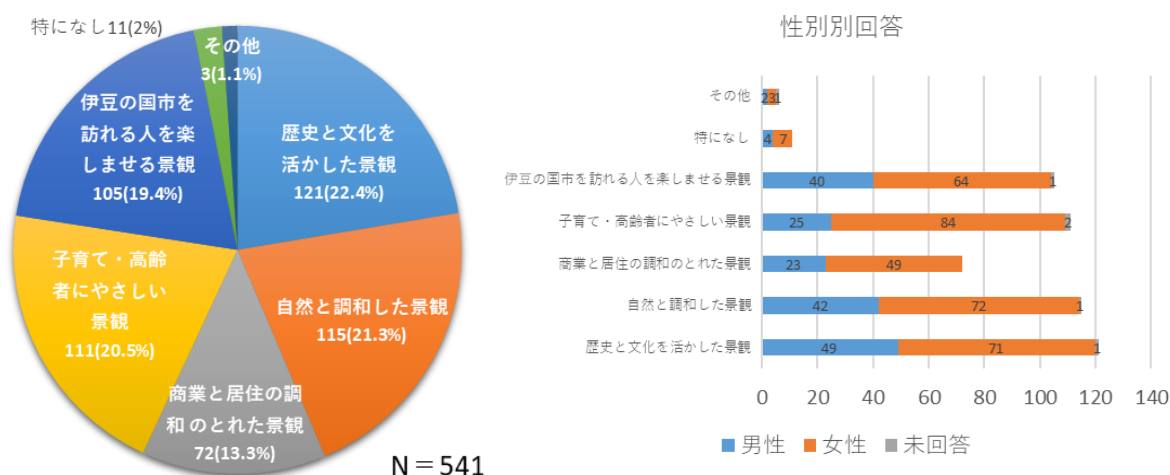
【その他】

- ・国清寺周辺の歴史と自然。
- ・全て重要（残すものはしっかり残す、整備するものは調和を重視しての整備）。
- ・重点地区というくくりではなく、地域全体の統一感が望ましい。
- ・下田街道筋エリア（裏街道を含めた周辺地域の歴史の掘りおこし）。
- ・大仁駅周辺を変えて行く事は考えてないのでしょうか。
- ・葦山マックスバリュ周辺。
- ・時代劇場周辺エリア。

問：あなたは今後、伊豆の国市ではどのような景観（街並み）づくりを目指すべきと思いますか。2つお選びください。【20歳代以上の方への質問】

【結果】

○目指すべき景観（街並み）づくりについて、「歴史と文化を活かした景観づくり」が121件(22.4%)と最も多く、次いで「自然と調和した景観づくり」が115件(21.3%)、「子育て・高齢者にやさしい景観づくり」が111件(20.5%)となっている。



《考察》

- 地域の人や行政との協働による景観づくりへの興味が高いことがわかる。特に、若年層の意識が高いことから、若者が参加できる「景観づくり」施策を進めることが重要である。
- 子どもへの眺望景観の価値を伝えることが重要である。
- 源氏山を中心とした「長岡温泉周辺エリア」や、歴史の地である「江川邸周辺エリア」の景観重点整備地区指定への回答が多い。また、これから目指すべき景観づくりにおいても「歴史と文化を活かした景観」、「自然と調和した景観」の回答が多いことから、市民の、伊豆の国市の歴史、温泉文化と自然への愛着が伺える。
- 「神島公園周辺エリア」については、景観重点整備地区未候補地であるが多くの回答を得ており、市民の期待が伺える。

2-5 市に対する意見・提案

問：伊豆の国市の景観（風景・景色・街並み・イベント（お祭りなどの人々の交流の場）をより良くするために、市に期待することやアイデアがあれば、ご記入ください。【全世代の方への質問】

※景観に関するご意見を記載しています。その他のご意見については、関連部署と情報共有を図ります。

<10 歳代（小学5・6年生）>

- ・もっと交流の場であるイベントを増やした方がいい。
- ・せっかく良い景色があるのだから、より良くするために皆で協力すればいいと思いました。
- ・空き家を減らしてほしい。
- ・自然を壊さず活かしてほしいなと思います。

<10 歳代（中学生）>

- ・小学生の時に景観まちづくり学習で景観の勉強をしました。それから看板を気にして見えます。
- ・狩野川沿いに撮影スポットを作る。
- ・伊豆の国市の絶景スポットをめぐるランニングイベントを開催して欲しい。
- ・中学校の授業で、マイクラで理想の伊豆の国市の姿を作成して、みんなで意見交換してみたいです。
- ・市内の景色を知るイベント（ウォークラリー）。
- ・お花が綺麗なまちづくり。

<20 歳代>

- ・住民の方の好きな景観、とっておきの風景をみんなで共有できる場があれば良いなと感じる（住民同士ではもちろん、観光客や外から勤務してくる人にも共有できるような）。
- ・もっと、ミモザ畑やひまわり畑、数千数万本の桜並木、あじさい畑やラベンダー畑など、四季を楽しめるような広大なエリアで公園としても、観光地としても利用できる場所があれば、もっと伊豆の国市は素敵な場所になるかなと思います。
- ・休耕田が活用されれば、夏の緑の絨毯や、秋の金色の絨毯が広く広がり、景観がより素敵になるのではないかと思います。景観をより良くするためにも、住民（農家さん）のお米作りの支援をもう少し充実させるのはいかがでしょうか。
- ・長岡と古奈の旅館街、温泉場がもっと活気があると嬉しい。温泉場の射的等（店主が高齢で難しいかもしれないが）観光客が夜歩くのにはとってもいい雰囲気だと思う。

<30 歳代>

- ・伊豆の国市には素晴らしい自然やきれいな景色がたくさんあるのに、子どもが遊べる公園や広場が少ないです。菰山南小学区ですが、保護者の間でもそのような話がよく挙げられます。田舎で育った人であれば幼少期に自然の中で思いっきり遊んだ思い出があると思います。昔のように川や山では子どもだけではなくなかなか遊べない時代になりましたので、自然に親しめる公園やボールを使って遊べるような広場を整備して、子どもたちが思いっきり遊んで自分の町をもっと好きになってほしいです。その子が親になっても伊豆の国市で子育てをしたいと思える街になってほしいです。

公園に樹木や屋根があれば、史跡めぐりの観光客が一休みする場所にもなると思います。売店などがあれば防犯対策にもなると思います。これからに期待しています。

- ・アクセスが良いところなので、休日に小旅行気分でホッとできるような景観まちづくりをしてほしい。
- ・空き家の活用や、外から遊びに来てくれる人を増やすような景観への取組みなら力を入れてもらいたいです。
- ・とにかく全体的に古臭い。古き良きじゃなく古い。清潔感がない。
- ・伊豆長岡駅周辺と古奈、長岡温泉街を整備すると、観光客がまた来たい、人に勧めたいと思える景観になると思います。
- ・自然と文化と暮らしが共存できる環境創り。長岡エリアは泊まって夜歩いてみるスポットがない。草木の手入れをして観光客が歩いて、みて、素敵だと思う路づくりができたら良いと思う。
- ・ひまわり畑やってほしい。
- ・看板等力を入れることも観光客の人からしたらいいかと思いますが、幼い頃から住んでいて感じることは歩きにくいことです。観光地までバスを使うならいいかもしれませんが、景観を楽しむためにウォーキングする人もいるかもしれません。農道が多い分、歩道と車道を分けるのは難しいと思いますが、歩道と車道が別れているところも少なく、道路もガタガタなところが多いです。ベビーカーを押して散歩をしていると余計歩きにくさを感じます。自然豊かで歴史的な魅力がたっぷりな分、根本的なところの見直しが必要な気がします。道路を綺麗にする、街灯を多くして明るくする、時代劇場も建物の古さが目立ち始めてはいますが、苔が生えていたり雑草が茂っていたりして余計辛気臭く見えます。そういった所にお金をかけてもらえると住みやすいです。他の地域から伊豆の国市に戻ってきた分余計にそう感じます。

《40歳代》

- ・人が集まる場所（ワクワクする場所）目玉が欲しい。そこは地元の人が気軽に行けたり、集客できる為に駐車場なども必要となる。景観などを良くしてもそこに来なくなる手段が無いと人は集まらない。景観を良くするためには大型の施設、駐車場は不必要と考えられるが人が集まらないと何も利益が生まれないのではと考えます。また伊豆の国市が考える景観に、優れた場所に何かしらのメリット（お土産、体験施設、飲食）が併設されると自分はそこに行きたくなりますかね。
- ・地元民の心に残っている田園風景の保護。
- ・川と農業と民家のある普通の街並みに、富士山や伊豆半島東部の山々があることが特徴だと思います。日常の風景こそ丁寧にすることができればいいと思います。具体的には、道や田畑にゴミが落ちていないことや各住戸がこざっぱりと意識的に保たれた町であればいいと思います。
- ・景観づくりの際には人の賑わいを感じられるかどうか注視していただきたいです。風光明媚な風景は、それはそれでよいものですが、やはり人の活気がなければ街は徐々に衰退していくと思いますので。
- ・温泉街の活気造りをもっとしてほしい。特に出逢いどおりが寂しい。
- ・大仁小学校の近くの橋は良くなりよかったのですが、その周辺の草花がすごい伸びてて、道にも出ていて車で走っているとちょっと邪魔に思います。
- ・沼津市から伊豆の国市に越してきて11年。沼津のごちゃごちゃした感じに比べ、伊豆の国市の自然と調和されたまち並みがゆったりと感じさせます。大きなマンションやビル建物、看板がないところがとても良いです。田んぼや山があり富士山のみえるところもとても良いです。今の伊豆の国市、好きです。
これからも大きなマンションやビル建物、看板ができないように守ってほしい。自然と調和されたこの市を守ってほしいです。
- ・市全体の景観を良くするために、経費をかけず整備し、持続していける形があると良いと思いました。歴史、

自然を感じられるような。

- ・狩野川沿い土手周辺に散歩がてら、サイクリングがてら寄れる場所を作って欲しい。
- ・葦山の田園地帯の開けた所から見える富士山はキレイだと思う。写真を撮る観光客を見かけることもあるので、それは大事にして欲しい。
- ・葦山反射炉を歴史との調和を図るためにまず景観づくりを進めているということなので、温泉、商業施設の賑わいをつくり、条件揃うことで地元も観光客も満足できると思う。温泉と商業施設はきちんと計画して美しい内装にすべき。
- ・それぞれ特徴のあるエリアなのだと思うのですが、市居住者（私）でも行ったことが無いエリアが多いという状況は、自分の住んでいる街への興味が低いという事なのかも知れません。今も行ってくださっているとは思いますが、それぞれのエリアでの催しや、素敵な風景など、市のラインアカウンタなどで更に情報発信して頂ければ、今よりも様々な場所に足を運ぶかも知れません。そのような、SNSなどを活用した広報担当のような方を募集して、住民目線で街の魅力を発信していくような事も面白いかも知れません。ご検討よろしくお願い致します。

<50歳代>

- ・せっかく反射炉、富士山、温泉などの景観に特化した観光資源があるので、もっと工夫すれば観光客を呼べるのでは。景観地域とそれ以外はメリハリが必要と思います。現在は中途半端になっていると感じる。
- ・長岡温泉場は電灯を変えたことにより夜の雰囲気は良くなったが、昼間に通ると古い電灯や破損した提灯が目立つ。温泉場の雰囲気を保ちながら時代にあった景観にするために、様々な意見を聞くことを望みます。
- ・地域の方々が自発的に行なっている交流イベント等への支援。人、物、お金。
- ・函南停車場反射炉線と国道136号の無電柱化。
- ・蛭ヶ小島の夫婦像から富士山に向かう景色の電線埋設(インスタ映えしないので)。
- ・景観を意識した伊豆長岡駅周辺開発。
- ・重点整備エリア以外の商業施設や一般住宅の建物、看板にも統一感を持たせた街づくりを期待します。建物の色味などに一定の基準を設けて、それにできる限り沿った施工をするように働きかけをしてもらいたいです。
- ・空き家、空き店舗などが寂れた印象を与えます。週末だけでも開く店舗を貸し出ししたり、空き家をリノベーションしておしゃれで安価に宿泊できる施設や、私設図書館や学生から大人まで立ち寄れる居場所作りをしていただきたいです。
- ・葦山地域や伊豆長岡地域は特に歴史あふれる町だと思います。市のお名前も「伊豆の国」であるように、伊豆の国市は市民一丸となって固有の「歴史」や「自然」を今後も守っていくべきだと思います。伊東市や函南町が断固拒否していたように、伊豆の国市内の大規模ソーラーパネルの設置などは、不可逆に自然を破壊する行為であり、言語道断だと考えます。このような取り組みをしてくださり、市民の1人として深く感謝しております。今後もよろしくお願いいたします。
- ・源氏あやめ祭りで行われているあやめ御前広場のライトアップは定期的に実施して欲しい。集客にも繋がると思う。試験的に月に数回等。それに伴い源氏山の整備。源氏山に散策に行かれる観光客は比較的に多いと思う。来てくださった方には1度行けば良いではなく、また行きたいと思わせるような感動をどこかで感じて欲しい。
- ・普段の買い物や通院で使う道や児童生徒の登下校沿いにある道など、ここに住む市民も、自転車に乗る人や観光で来られる方も気持ちよく走れるように、地域の方々と協力して、空き地の整備（四季折々の花を植えるなど）をしたらどうか。

- ・最近の市内の交流イベントなどは若い人たちがとても頑張ってやってくださっていると思います。公共、民間問わず市民が運営に関われるようになればいいのかなと思ったりしますがよくわかりません。

< 60歳代 >

- ・クリエイターやプロデューサーを外部より招聘し、市民を含めたディスカッションを重ね時間をかけた景観事業の推進。
- ・やはり長嶋茂雄をメインに（伊豆の良さなぜ長嶋茂雄は伊豆を選んだのか）。
- ・子供達が安全に楽しめる交流イベントが、屋外でもう少しあったら良いと感じる。
- ・人が歩き易い広い歩道など人に優しい町になるといいと思う。
- ・景観の観点から、狩野川神島公園周辺だけでなく、狩野川堤防からの狩野川までの河川敷の整備を希望します。

< 70歳代 >

- ・修善寺温泉場のような魅力有る、温泉街にしてみらいたい。
- ・市民はもとより、観光客への宣伝が重要。市内には知られていない、「こんな所もある」とアピールした方が良い。
- ・三島市のような市民が景観環境づくりに参加できるようになったらいいなと思います。

3 市民からの景観写真

アンケート調査に合わせて、アンケート回答者の皆様より、伊豆の国市内の素晴らしい景観の写真を募集しました。

皆様から寄せられた、景観の写真を地区ごとに整理しています。

3－1 韮山地区

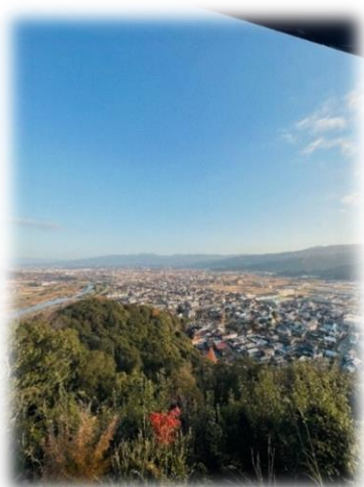
【田園と富士山 他】



【田園と電車 他】



【守山山頂（展望台）からの眺望】



【葦山城跡からの眺望 他】



【狩野川さくら公園、桜並木】



【韮山反射炉と富士山】



【城池親水公園】



【狩野川と千歳橋】



3-2 伊豆長岡地区

【パノラマパーク（葛城山）山頂からの眺望…碧テラスと富士山 ほか】



【春の狩野川リバーサイドパーク】



【狩野川と富士山】



【長岡南小学校】



【長岡温泉場通り】



3-3 大仁地区

【田中山の大根干し】



【田中山からの富士山】



【大仁ホテルからの眺め】



【狩野川神島公園と城山】



【きにゃんね祭り】



【神島かわかんじょう】



【狩野川と富士山】



【山車（三福）】

